

就任あいさつ並びに所信表明  
(希望－HOPE－)

平成31年3月1日

皆さん、おはようございます。

傍聴の皆様には、早朝よりお越しをいただき、誠にありがとうございます。心から御礼を申し上げます。

私は、このたびの川島町長選挙におきまして、多くの皆様の力強いご支援と心温まるご厚情を賜り、無投票で2期目の町長の重責を担うこととなりました。1期目の4年間、町民の皆様並びに議員各位、そして、私を支えてくれた職員には感謝を申し上げます。

選挙では無投票となりましたが、これに慢心することなく、初心を忘れず、引き続き「一意専心」のもと、町の課題解決に向け、皆様と一緒にあって積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

それでは、議長のお許しをいただきましたので、平成31年第1回川島町議会定例会の開会にあたりまして、今後4年間の川島町政・経営に対する所信の一端を述べさせていただきます。

私は4年前「今、安心 未来に希望を」を掲げ、町政を担うこととなったわけですが、おかげさまで、そのほとんどを実現、達成することができました。今、2期目の4年間を考えたとき、川島町の未来を創る、未来に希望を持てるまちづくりをしようと決め、希望、英語表示でHOPE（ホープ）を経営の視点にさせていただきました。

まず、1文字目のHは、Happiness（ハピネス）です。

町民の皆様の「幸せ感」を上げるということです。皆様が将来に

わたくし「幸せだ」と感じてもらえるまちづくりをしてまいります。

2文字目のOは、Openness（オープンネス）です。

風通しのいい、開かれた町政にするために、迅速で積極的な情報提供、情報活用に努めてまいります。

3文字目のPは、Priceless（プライスレス）であります。

川島町にとってかけがえのないものは、何と言っても、町民の皆様の生命と財産です。災害では、決して一人の命も犠牲にしない、その覚悟で危機管理・防災に力をいれてまいります。

また、自然環境や文化、芸能といった地域資源、中でも四方を巡る堤防は、防災上からも、景観や植生など、すごい力を秘めている遺産であります。芸能の保存・活用と併せ、魅力の向上に努めてまいります。

最後の文字であるEは、Empowerment（エンパワメント）です。

全ての人たちが少しずつ力をつけ、結集することでまちづくりの大きな原動力となります。住民力の向上こそが、未来の川島町を創っていくと考えます。

これからの4年間、町政を担うに当たり、思いの一端を述べさせていただきました。

さて、新しい時代の始まりがすぐ目の前となりました。来夏には、東京で二度目のオリンピックが開催され、社会は大きく急速に変化していくことが予想されます。このような中でも、川島町は他の自

治体に伍していく、しなやかな強さを身につけていかなければなりません。しのぎを削った「競争」ではなく、互いの弱みを補完しあいながら「共創」するまちづくりをめざしてまいります。

私の基本理念は「時代の先を読み、町のあるべき姿を想い、今ある事柄に為すべきことを為す」であります。一意専心、ただ、一心に川島町の未来を創ることに集中し、課題に真正面から向き合い、愚直に、全身全霊でまい進していく所存です。

どうか町民の皆様、議員の皆様には、これまで以上にご理解とご支援を賜り、町政が円滑に推進されますことを心からお願い申し上げます、2期目に当たっての所信といたします。

ご清聴、ありがとうございました。

平成31年3月1日

川島町長 飯島和夫